

2009年8月28日

報道関係者各位

株式会社アパマンショップネットワーク

アパマンショップ、中国大手検索エンジンサイト「百度(バイドゥ)」を活用 中国向けリスティングで日本への中長期滞在者へのお部屋探しをサポート

株式会社アパマンショップホールディングス(東京都中央区・代表取締役社長 大村 浩次 証券コード:8889)の100%子会社である株式会社アパマンショップネットワーク(東京都中央区・代表取締役社長 川森 敬史 以下:アパマンショップ)は、2009年8月より、中国で圧倒的シェアを誇る検索エンジンサイト「百度(バイドゥ)」(<http://www.baidu.com/> 中国サイト)を活用し、中国向けリスティング広告出稿などによる賃貸物件サイト「アパマンショップ」への中国からのWEB集客を強化いたします。

アパマンショップでは、日本在住の外国人ならびに今後日本への中長期滞在を考える外国人向けの賃貸仲介ビジネスを強化するため、最初のターゲットとして、中国人向けのWEB集客戦略を「百度」サイトへのリスティング広告出稿よりスタートいたします。

■ 「百度(バイドゥ)」とは

2000年に設立された中国の企業で、その年の6月に、同名の検索エンジンをリリースしています。インターフェースはシンプルながら、中国語を中心とした全文検索を提供し、多機能検索に定評があります。2005年8月に米ナスダックに上場、現在中国では「Google」と肩を並べる圧倒的シェアを誇り、中国を代表する検索エンジンサイトとなっています。2008年1月に日本語版をリリースし日本進出も果たしています。



中国の百度サイト

■ アパマンショップでの取り組み

アパマンショップでは、中国の「百度」サイトにおいて、賃貸系のキーワードでの検索結果で上位表示をすることを目的として、中国語でのリスティング広告出稿を9月にスタートいたします。

広告の誘導先である賃貸物件検索サイト「アパマンショップ」(日本語版)では、百度サイトの検索結果から訪問した中国人の方のために、「日本でのお部屋探しに関する手引き」のページを中国語でご用意し、日本でのお部屋探しを希望される方のご要望を該当エリアの店舗へご案内させていただきます。さらに、今回の連携を機に、株式会社アパマンショップホールディングス代表取締役社長 大村は、日

本法人「バイドゥ株式会社」の日本駐在首席代表である陳氏とともに、全国各地で中国人向けセミナーを開催予定。

以上

【株式会社アパマンショップホールディングスについて】

株式会社アパマンショップホールディングスは、斡旋事業、プロパティ・マネジメント事業、プリンシパル・インベストメント事業、ファンド事業、コンストラクション事業の 5 事業を持つアパマンショップグループ全体の事業戦略策定や経営管理、経営資源の最適配分を行うホールディング企業です。

【株式会社アパマンショップネットワークについて】

株式会社アパマンショップネットワークは、日本最大の加盟契約店舗数を誇る「アパマンショップ」ブランドの賃貸斡旋フランチャイズ（FC）事業を行う企業です。

【本件に関するプレスお問い合わせ先】

株式会社アパマンショップネットワーク
東京都中央区京橋 1-1-5 セントラルビル
Tel:03-3231-8024 Fax:03-3231-8021
URL:<http://www.fcapamanshop.com/>
株式会社アパマンショップネットワーク
FC 管理部 ゼネラルマネジャー 橋本 亜津佐
E-mail:asnpress@apamanshop.co.jp